



ポリオ撲滅活動への終止符を打つために

世界的なポリオ撲滅活動のために、50億ドルが投じられてきました。そのおかげで1988年以来、ポリオ感染国は現在の4か国にまで現象、世界のウイルスの99%は取り除かれています。ロータリーは、ポリオのない世界を保証するまでに、6億5000万ドルを投じ率先してきました。しかし、まだ4か国でポリオが残っているために、ポリオ撲滅のめどは立っていません。

近年、科学分野の学会から、難しい質問が投げかけられています。果たして世界はポリオを撲滅させることができるのだろうか？ 私たちはポリオを抑制するべきではないか？ と。

ポリオのまん延を抑制する方がポリオを撲滅するよりはるかに費用がかかると、ハーバードの研究者は、その論文に書いています。発展途上世界では、ポリオを抑制する戦略を取れば、その後40年にわたり1,000万人の子どもがポリオに追い込まれると予想されます。しかし、ポリオを撲滅する戦略をとれば1年で10億ドルの経費を節約することができるのです。

ポリオの撲滅について、詳細をお知りになりたい方は世界保健機関(WHO)の報告書

http://www.rotary.org/newsroom/downloadcenter/pdfs/polio_case_overview.pdf

をご覧ください。

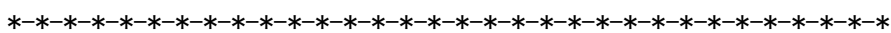
ロータリージャパン

『友』9月号では、9月の新世代のための月間にちなみ、各クラブの新世代のための活動の特集、また、上記のポリオの関連記事としてローバートS.スコット国際ポリオ委員会委員長がポリオについて語った記事を掲載しています。

「ロータリージャパン」の日本語ホームページ

<http://www.rotary.or.jp/contents.html>

から入り、画面左側にある「ロータリーの友9月号」をご覧ください。



発行 ロータリーの友事務所

ホームページ <http://www.rotary.or.jp>

Eメール： ホームページについては/web@rotary-no-tomo.jp

編集については/hensyu@rotary-no-tomo.jp

